



# 藤崎小だより

令和3年  
1月22日  
第10号

## 新しき年の初めの初春の今日ふる雪のいやしけ吉事

大伴家持



(あらたしき としのはじめの はつはるの きょうふるゆきの いやしけよごと)

この歌は、大伴家持が正月の一日に催した新年の宴で、部下たちに披露したものとされています。正月の大雪は、豊年の瑞兆。新しい年の初めの初春の今日降る雪のように、よいことがたくさん積もってくれよ… という意味の歌です。コロナ禍で鬱々とした毎日が続きますが、地域にとっても学校にとっても今年の大雪のように、たくさんよいことがある一年になればと願っています。

3学期が始まって2週間以上がたち、登校日にすれば残り40日をきりました。子どもたちは、今の学年のまとめをしっかりと行い、次の学年や中学校への準備をがんばっているところです。今年も学校教育活動へのご支援、ご協力をよろしくお願いします。

## アンケートへのご協力、ありがとうございました

今年度も、お忙しいところ「藤崎小学校の教育」に関するアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。保護者の方から見て、「子どもは楽しく学校生活を送っていると感じる。」の項目は、今年も全項目の中で最もAの割合が多く、昨年度に引き続き今年度も増えたことは大変嬉しいことです。ただ全員がAというわけではありません。子どもたちがより充実した学校生活を送ることができるよう、今後も努力してまいります。

### I 自ら学ぶ子ども

- ◇「授業に対し、楽しい、わかりやすいといった印象を持っている。」は、A・B合わせて9割に近い結果でした。しかし、そうでない様子も1割程見られます。わかりやすい授業は、学校にとって最も大事なことの一つです。さらに授業を工夫していくとともに、一人一人の状況を確認し個別の指導なども考えながら、今後もみんながわかる授業をめざしていきます。
- ◇約8割の子どもが、「家庭学習に自ら取り組んでいる。」ようです。学校では学年ごとにめあてを決めて家庭学習の取り組みを進めていますが、これからも内容や量などの検討を行いながら、少しでも自主的に取り組むことができるように努めていきます。引き続きご家庭での励ましをお願いするとともに、相談などありましたら遠慮なく担任までご連絡下さい。
- ◇「子どもは読書活動に親しんでいる。」の項目は、「おはなし☆きらり」の方々からのご協力もあり、昨年度よりAとBの割合が向上してきています。ご家庭の方からも読書について、いくつかご意見をいただきました。

- ・読書については、家庭でも興味がわくような取組をしようと努めています。また、読み聞かせの活動は今後も継続していただくとありがたいです。
- ・借りてきた図書の本を読まずに返却してしまうことがあるので、読書時間を作るようにします。

読書は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにします。今後も本好きな子どもを育てることができるよう取り組みを考えていきます。



## Ⅱ 豊かな心をもつ子ども



◇「一人一人の子どもに応じた教育」や「明るく楽しい学校づくりに努めている。」は、今の学校に求められている大切な姿です。多くの方からよい評価をいただいたのはありがたいことです。集団生活では、当然、友達とのトラブルが生じることもあります。すぐに見つけて適切な対応をすることが重要です。学校では、一人一人の子どもにできるだけ目を配るようにしていますが、もし子どもたちの様子で気になることなどありましたら、すぐにお知

らせ下さい。

◇「家庭での手伝い」は、6割以上の子どもたちが行っているようです。お手伝いは、自己有用感につながったり忍耐力が養われたりします。自立の力を高める上でも、ぜひお手伝いを経験させていただければと思います。その他、生活面では次のようなご意見もいただきました。

- ・悪天候時、迎えに行けないわが家は不安しかありません。下校時の体制をもう少し整えていただけるとありがたいです。
- ・家庭でもしつけとして教えていますが、お世話になっている地域の方や知り合いに会っても進んであいさつができません。学校でも取り組んでいただきたいと思います。

悪天候時の下校については、これからもメールで連絡し一斉下校や地区担当教員の引率等の対応を行い、下校時、児童が一人にならないようにしていきます。心配な場面がありましたら、すぐにご連絡下さい。挨拶については、今後も児童会で取り組んだり、PTAや学校運営協議会で話題にして、保護者・地域と連携しながら取り組んだりしていきます。

## Ⅲ たくましい子ども

◇「健康な子どもを育成している。」は、大変よい評価をいただきました。この結果をよい励みとして、今後も学校の教育活動とともにPTAとも連携しながら、努めてまいります。

◇「家庭での生活リズム」は、Aの割合が昨年度より高くなってきました。しかし、C・Dも3割程を占めています。ご家庭の方からいくつかご意見をいただきました。



- ・学校のある日は、TVゲームの時間などある程度守れるが、休日や長期休みは生活リズムもメディアもなかなか乱れることが多いです。
- ・コロナの影響で、家庭内でのゲームの時間が長くなってきました。宿題ではない、何か楽しみながら時間を有効に使えるアイデアはあるでしょうか。
- ・メディア・コントロールは、今後一層大切になるリスクマネジメントであると感じます。継続的な取り組みをお願いしたいです。また、もし可能であれば、Zoomを用いたリモートでの研修も実施できればお願いしたい。

今後もPTAと連携しながらみんなで知恵を出し合い、メディア・コントロールと生活リズムの取り組みをさらに進めていきたいと思っています。

## Ⅳ 家庭や地域との連携

◇3項目とも、A・B合わせて90%以上の結果をいただきました。今後もホームページや各種おたよりはもちろん、コミュニティ・スクールの機能を生かし、さらに「開かれた学校づくり」に向けて進めていきたいと思っています。

# 校内書き初め展

1月8日(金)に、下学年は教室で、上学年は体育館で校内書き初め大会を行いました。凜とした張り詰めた空気の中で、子どもたちは真剣に取り組みました。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で以下の文字を書きました。

3年生「明るい心」 4年生「美しい空」

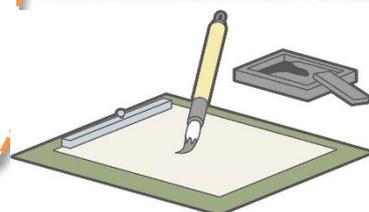
5年生「強い決意」 6年生「伝統を守る」

## <校内書き初め展開催中>

小学生のいるご家庭の方はもちろんのこと、いらっしやらない方も、どうぞご覧ください。

期間：1月12日(火)～2月5日(金)

場所：1年教室手前から音楽室までの1階廊下



## ◆◆◆藤崎っ子の活躍◆◆◆

### ◆校内書き初め展 金賞

《1年》	○渡部 彩葉	○池田莉依奈	《2年》	○菅原まどか	○石垣直太郎
	鈴木 柚音	石倉 さや		土門 薫奈	
《3年》	○齋藤 萌香	○石垣 舞桜	《4年》	○渋谷 悠真	○本間 叶乃
	土門依満莉	石垣 埜乃		三浦 優星	藤田 夢叶
	多田 咲絢				
《5年》	○遠田 愛果	○土門和音花	《6年》	○土門 蘭	○石垣 紗恵
	飴屋 輝倅	小松 龍季		今野 凜乃	石垣 桃
	石垣 琳香			齋藤 架	綱淵 歩風

(○は、遊佐町小中学校書き初め展への出品者)

## おしらせ

○2月5日(金)の授業参観は、先日お知らせしましたように学年で時間を

分けて行います。ご迷惑をおかけしますが、引き続き感染予防にご協力をお願いいたします。

○令和4年度の閉校に関わる記念事業について実行委員会を組織して実施していく予定です。そのため、現在、準備会(地域・同窓会・後援会・PTAの代表の方々)を開催して実行委員会の組織等の原案について検討中です。今後、閉校記念事業に関しましても、ご協力をお願いいたします。